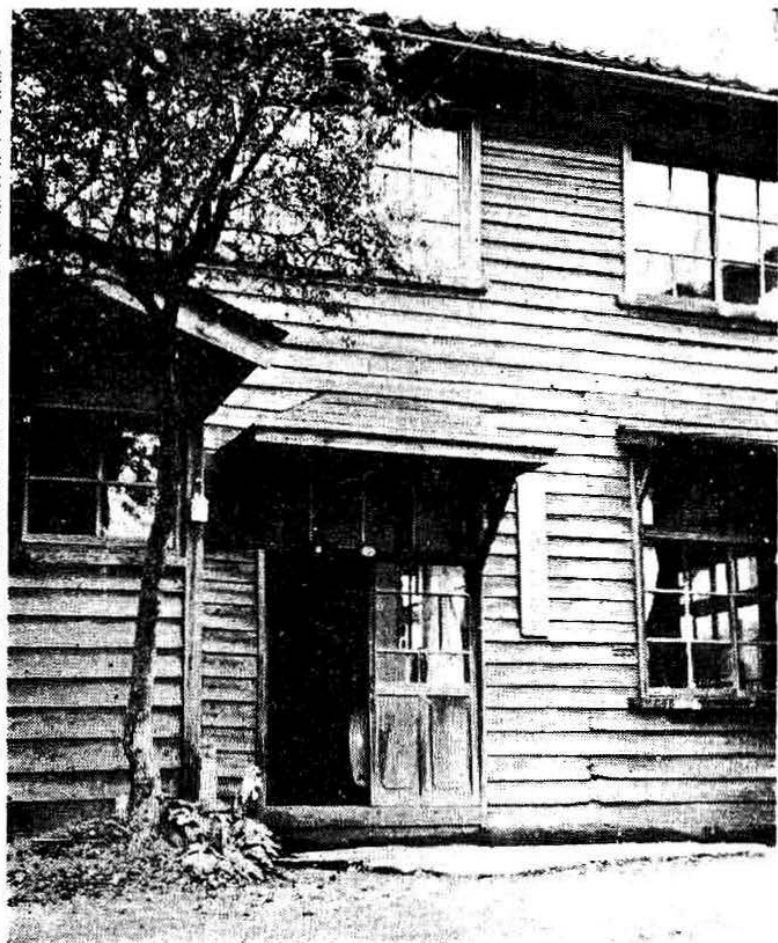


あさひ



朝日町民生活誌

— (4) —

富山県食糧事務所

朝日出張所

一般には、米穀検査所という名称で呼ばれてきているが、正しく云えば、富山県食糧事務所、魚津支所の朝日出張所である。

県に米穀検査所なるものができたのは、明治三十七年のことであるが、その後、いくたびも名称が変更されている。

大正七年に穀物検査所、昭和六年にワラ工品検査所、昭和七年に農産物検査所、昭和十七年に食糧管理法ができたので、食糧検査所となり、昭和二十二年に現在の名称となつてその後続いているわけである。

泊に米穀検査所ができたのは、明治三十七年か、あるいは間もない頃と思われる。その建物は泊警察署前の小杉歯科医院あたりで、大きくはなかったが、二階建ての、屋根の反

った、当時としてはしやれた建物であった。小庭園も造つてあった。年輩の方には記憶もあるでしょう。

その後、農業倉庫が泊駅附近に建てられ、業務上なにかと不便なので、泊の米穀商の人たちが出資して、現在の場所に検査所ができたのは、昭和元年のことである。

建物は三間に五間の二階建てで、下坪は一七、五坪、上坪は一六坪で、他に台所と便所の出張りと、自転車置き場がある。四十年も経って、建物もかなりいたんでいたので、改築の必要があるとのことである。

朝日出張所は農林省の管下で、七名の職員が、朝日地区の米の検査、指導に当たっている。

所得税第一期分の納期は

七月一日から三十一日まで

●所得税第一期分の納期となりました。

●皆さんのご協力により、ほとんどの方々は納期内に完納していただいておりますが、なかには期限に遅れたため、延滞税など、余分な負担がかかる方があります。

●納税額はすでに皆さまにお知らせしてありますから、いまのうちに、ぜひ納税の準備をしていただいて、最終納期限(七月三十一日)といわず、早目に完納するようにいたしましょう。

(魚津税務所)

清掃夫の募集について

朝日町役場では清掃夫を補充するため、左のとおり募集いたしております。

記

一、年令 三十五才~五十才迄の身体の強健

な人

二、待遇 日給 男 六〇〇円~七〇〇円

女 五〇〇円~六〇〇円

細部については役場民生課へ問合せてください。

(民生課)

暴力追放都市

宣言の決議さる

第四回朝日町議会定例会

六、二三

付議事件

選挙第一号 下水用水組合議会議員補欠選挙

(一名)

当選 清水伊佐松 六十八才 金山五三七

陳情二件

1. 大家庄保育所遊戯室増設について

継続審査

2. 泊中学校グラウンド整備について

採択

決議

暴力追放都市宣言の決議

(決議文)

近時、暴力追放の運動は、全国的に大きく推進されているところである。

議会だより

わが朝日町民は、ひとしく正義と秩序を基盤とする、明るく安らかな住民生活のために、その対策を期待しているものと確信する。

このためには、関係機関と密接な連絡のもとに、町民の総力を結集して、あらゆる措置を講じ、暴力の追放を期さなければならぬ。よって、ここに朝日町は「暴力追放都市」とすることを宣言すべきであることを決議する。

右決議により、町当局は次のとおりの宣言を行なう。

暴力追放都市宣言(町長朗読)

朝日町民の正義と秩序を基盤とする、明るい安らかな住民生活を守るためには、あらゆる暴力の追放は急務である。

この際、朝日町は、関係当局と密接なる連絡のもと、その対策を確立し、世論を喚起し町民の総力を挙げて、その根絶を期さなければならぬ。

よって、ここに朝日町は「暴力追放都市」とすることを宣言します。

朝日町からあらゆる暴力をなくしよう

朝日町暴力追放対策委員会発足

町の「暴力追放都市 黒東地区安全協会朝日代表」、寺田芳男(朝日町連合青年団長)

「に呼応して、朝日町暴力追放対策委員会が発足しました。町ぐるみで町から暴力を追放して、明るい朗らかな住民生活を実現するために、今後の活躍を期待しましょう。」

▽主なる事業

- ①組織暴力団および同構成員の追放
- ②仮装知能暴力団および同構成員の追放
- ③祭祀等各種行事に伴う暴力行為の排除
- ④押売りその他迷惑行為の排除

【役員】

- ▽会長 本村本松(朝日町長)
- ▽副会長 上沢源次(朝日町議会議員)
- ▽日町議会議員、加野真太郎(入善警察署長)
- ▽理事 中川雅一(朝日町助役)、藤田留吉(朝日町教育長)、木村良雄(入善警察次長)
- ▽監事 安正(朝日町消防団長)、吉市繁太郎(朝日町商工会代表)、村口清次(黒東地区防犯協会)、上田憲一(黒東地区安全協会朝日代表)

税務課から

◆新規軽自動車の登録について

今回、地方税法の一部改正によって新規に軽自動車(原動機付自転車)小型特殊自動車)を登録する際には申請者の外に、その者の住所を証明すべき書類(住民票の抄本)を添付し申請しなければならぬことになりました。

◆たばこは町内で

昭和三十九年度には一、〇〇〇万円余りのたばこ消費税による税金が町の財政に寄与しています。

(税務課)

広い海外へ

現在海外日系人は一二〇万人であるが、富山県人は勤勉で、本町出身の成功者も多数おり、広大な肥沃地が準備され、技能者も不足しているため、日本人の移住を積極的に求めている。

▽海外移住の受入国は

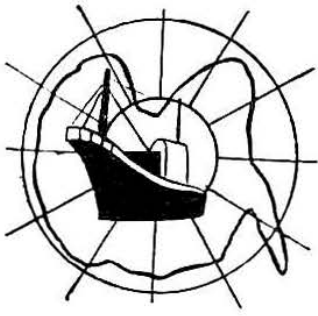
ブラジル、アルゼンチン、ボリビア、パラグアイ、カナダ等です。

▽工業技術移住は

手仕上工、治具工、金型仕上工、旋盤工、鉄工、木工、電気工、製図工等百職種位あります。

▽カナダ移住

各種技師、医師、看護婦、運転手、各技能士、人、佐官、美



愛のひとこえ運動

青少年の非行をなくし、暴力犯罪を追及する、社会を明るくする運動が七月一日から一カ月間におたつて県下一せいにくりひろげられる。

本年は暴力の排除と更生保護の強化の二大目標を掲げ、とくに「愛のひとこえ運動」と「白いポストの設置」を推進進めるとのことだ。

近年社会環境の複雑化とともに青少年の非行が目立って増加し、しかもその年齢層が次第に低くなりつつあるという状況をきくと、まことに寒心にあえまない。

またこれらの原因については、かぎつ子の問題、母子家庭の問題、低所得層の問題、それに親の期待過剰による進学の問題、あるいは変質者の放置等、それらを醸成するものが、数多く社会に伏在していることに思いをいたすとき、自ら心平静を失わざるを得ないものである。

もちろん、従来から、官民あげてこの対策を考え、その防止に力を注いでいるのではあるが、これらの対策に何かしら欠けているものが感じられる。

物心両面ということばがあるが、これらの対策には何かしら形式的な、物の面のみ重点がおかれ、積極的な、明るい面の助長にいささか軽視の偏向がなかったのだろうか。

その点、このたびの「愛のひとこえ運動」は、特にその面に重点がおかれていく。

従来の日本を背負う青少年に対して、世の大人たちは、愛情の発露としての、思い切った勇氣が必要ではなからうか。

青少年の輔導は教育機関や取締り機関だけの専断ではない。青少年の非行や暴力犯罪の責任が、家庭や教育者や、マスコミの責任であるときめつけて、修身教育の復活や道徳教育の強化と結びつけたり、軍閥時代の軍隊生活の復活を叫んだりするに至っては、あまりにも皮相的見解と断ぜざるを得ない。

要は、このたびの「愛のひとこえ運動」に限らず、すべて国民的運動に対する町民の意識と、理解と熱意が最大の問題解決のいづくちになるのではないだろうか。

郷土の祭祀や児童生徒の夏休み等、非行や暴力犯罪の発生しやすい時期を目前にして、急に対策を協議するような、その場主義の問題協議会や対策協議会であつたりすることなく、またそのような協議会の決議を待つまでもなく、町ぐるみ、しかも自然発生的な、盛り上がりのある運動が展開されることを心から祈るものである。

(編集委員 乙記)

◆ 幼い子に子にもは……

「ご苦労さん」と励ましてあげよう。

◆ よい行ないをしている子どもには……

「ありがとう」

◆ しっかりやってくたさいねーとねがいますように

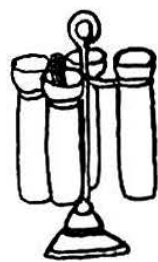
◆ あぶない所で遊んでいる子どもには……

「ここはあぶないからあちらで遊びなさいねー」と注意しましょう。

◆ よくないことをしている子どもには……

「みんなが迷惑するからやめなさいね」とたしなめましょう

国民健康保険だより



◎カビ

入梅の季節です

この季節は、いろいろの病気が多発する、おそろしい季節です。その予防対策の一つとして、いかに長雨か降ろうと縁の下は、いつも乾いていなければならぬところですが、ときたま、ワントクス、ワックス等がたまつていて湿気を呼ぶようなものがあれば早速とりのぞいてください。また、雨水が逆流するなど最低ですから、早急に完全排水のできるよう配慮することが大切です。湿気予防対策として、本炭は上等な防湿剤でもあります。

排水はうまくいっているのに、どうしても湿気が上がってくるというときは、縁の下に本炭(炭詰)をおくというのも一方法です。湿気といえば、カビ、なかでもこわいのは、タタミのカビです。タタミのカビには、身体の内からせつかく働こうとしているビタミンB1をこわすものがあり、こういうカビが、口に入つたのを知らずにいると、私たちの健康をおかす外、いくら食事に気をつけても、B1欠乏症をひきおこすというわけです。大人はもちろん、ハイハイをはじめた赤ちゃんはとくに危険です。も

し、タタミにカビの生えるような気配を含めて、具体的にどのような活動みつけたら、さつそく然い通性石けを推進していったらよいか。また現ん液で、徹底的にふきとってくださる。次のような話し合いをいたしました。

連合婦人会だより

今年度重点目標

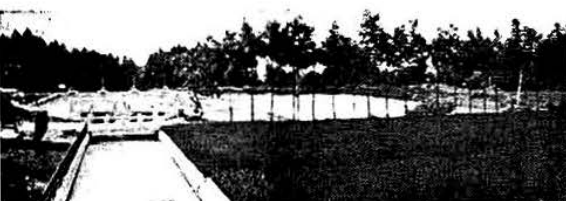
今一度わが家をふりかえってみよう。(特に健康面について)

科学、産業、経済等を中心とする社会生活の大きな変貌にともない、我々の生活形態も変化し、特に婦人の労働のうえにもこれが大きく影響をきたしています。つまり家庭にひきこもりがちであった婦人が、職場を外に求める者が多くなり、ために家庭管理がおろそかになりがちであります。

- | | | | | |
|-----------|--------------|--------|-----------|-------|
| △環境衛生 | △成人病の予防と対策 | △労働の奨励 | △生活時間の合理化 | △地域全般 |
| △食肉の共同購入 | △省庁農業についての学習 | △運動の奨励 | △家庭づくり | △母子衛生 |
| △栄養教室(通年) | △成人病の予防と対策 | △運動の奨励 | △家庭づくり | △家族計画 |
| △栄養教室(通年) | △成人病の予防と対策 | △運動の奨励 | △家庭づくり | △家族計画 |

待望の下山用水沈砂池竣工

朝日町の過半をかんがいする、黒部川水系の下山用水水源は、昭和三十九年度で、事業費一、三、四〇千円で、小川建設工業KKにより、このほど完成しました。これによって、多年悩まされていた流砂がなくなるとともに、四、〇〇〇トンの遊水量を有する遊水池による水温上昇によって、冷害も軽減されたわけです。



なお四十年以降は、下流用水も改修される計画であり、この総事業が完成すれば、朝日町の約九〇〇町歩に流下される最大五万トンの通水施設が完備される。(建設課)

老人クラブも参加して盛大に

日本体操祭第四回朝日町大会は六月十一日(木)午前九時三〇分から、小丸山グラウンドで、町内の小、中、高校生、保育所児童、婦人会、朝日町老人クラブ、連合会、日東紡績泊工場、など約二、〇〇〇人が参加して盛大に開かれた。

体操祭

午前八時三〇分、泊小学校から会場まで、泊小学校校鼓隊を先頭に堂々と町内のパレードを行ない、開会式のと、参加者全員によるラジオ体操を皮切りに演技にうつった。中高校生の徒手体操、体育ダンスと考えられる問題



(教育委員会)

警察だより

- △交通事故
- △母子衛生
- △家族計画
- △疾病、検診等

(幹部研修会記録から)

○試験

第一次試験は九月二十三日(秋分の日)県立富山中部高校で行ないます。可否は十月中旬決定します

○お問合せ

詳しい内容は、もよりの派出所、駐在所、警察署などにお問い合せください。

「あなたの若さと正義感を治安のために」

(入善警察署)

町営プール開場

昭和四十年度朝日町営プール開きは、六月二十四日(木)午後一時三〇分から行なわれた。町長による修被の儀、競泳池開きのあと、泊小学校児童、泊、小川中学校生徒による初泳ぎがあって、プール開きの式典を終え、水のシーズンの幕あけを迎えることになった。

記

①開場時間

毎日午前九時から午後六時まで

※但し、児童生徒学生は午後五時まで

②入場料

大人 二十円
学生・生徒 十五円
児童 十円

※(イ)学生は必ず学生手帳を提示してください。学生手帳を提示されない場合は大人の料金をいただきます。

(ロ)六才未満の幼児の入場の場合は、保護者(大人)の付添いのないものは入場できません。この場合、幼児は無料、付添者の料金をいただきます。

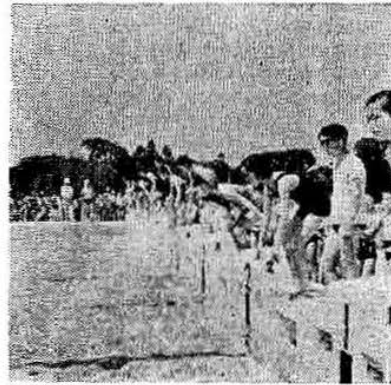
(ハ)団体割引は二十名以上で、使用一週間前までに教育委員会に申し出、許可のあったもの

大人 十五円
学生・生徒 十円
児童 五円

③プール掃除日

掃除日にあたる日は入場できません

七月五日～七日 十五日～十七日
二十六日～二十八日
八月五日～七日 十六日～十八日
二十六日～二十八日
九月六日～八日
(教育委員会)



文化の華古寺二つ

わせの香や分け入る右は有磯海
俳聖芭蕉が、越後路から越中入りをし、下横尾に近い笹川べり元屋敷辺で読んだ句である。

横尾は有磯海を間近く前に見て、山沿いに小高く、長く連なる部落で眺望も極めてよく、都会の周辺であれば捨てがたい別荘地であろう。昔時宮崎城や、南部の城等群雄割拠の時代に、戦略的要地でもあり、また越後越中を往来する、あらゆる旅人の通行路でもあって、人心の表情も複雑であった。特に、相次ぐ戦乱におののく土民は、心の安らぎを宗教に求め、崇拝浄土を願う気運に

乗じて、各宗各派が競って自派の普及に大わらわであった。従って宗教的に幾多の話題が残されている。

極重悪人唯称仏 我亦在彼撰取中
煩悩障眼雖不見 大悲无倦常照我
本願寺の親鸞が承元元年(七六〇年)の春、越後国府へ流された時、送り来った弟子たちや、景仰の念仏行者に教文を説きたまひ、参集の老若男女皆随喜の涙にくれ、別れを惜しんだという。このとき、聖人が、長途の疲れに、腰を掛けられた石と伝わる親鸞聖人腰掛の石がある。後天正の頃、僧願宗は、当時の遺徳を偲び、横尾字越の坂に一字を創立して、長願寺の寺号を賜わった真宗東派である。天保年中現地字大角へ移転したもので、親鸞に縁りの深い寺と云えよう。

ここには親鸞の筆と称する、六字の番号がある。余不肖にして、範宴の真筆に接せず、確証はつけがたいが、寺宝として大切なものである。常光寺は元真言宗で、本部康能村にあった。応仁の頃、兵火に罹り、住職松殿は、大聖寺に移る文明年間真宗に帰依し、今の朝日町殿町に精舎を造った。しかるに小川汎濫の際流失し、更に泊町に建築したが、享保年中水災のため、泊町と共に、現地金管に遷ったのが、現在の寺である。従って建物も古く、特に御堂は本願寺のそれに似て、屋根の形も豪装で、かつ健雅な気品を感じさせる。

ここには東本願寺の開祖、教如上人の筆になる一巻がある。教如は、地方未寺へ送った毛紙で、江戸初期慶長の昔、教如の宗教観を書き添えた。文巻として尊い寺宝とされている。

泊のぎおん祭

泊の「ぎおんはん」で、古くから、当地方にはなじみ深いお祭は、丁度、入梅といふことになるので、その天気が、気づかわれるほどに、そのお祭のにぎわいとしての見世物や、露店が、近郷近在の人たちを、泊へ泊へと引きつける。

泊の八幡宮では、六月三十日の夜は、六月(みなづき)の晦(つごもり)の大抜の式が、宵宮祭(よいみやまつり)と共に執りおこなわれる。そしてあくる七月一日、例大祭が執行される。ところが、こうしたお祭が、お宮であげられているにもかかわらず、町では、見世物や、露天商をのぞく人たちが、こたがえしている。

さて、このぎおんまつりは、「鬼遠祭」と、書かれている。ところで、あの有名な、京都のぎおん祭は祇園祭(きおんまつり)とかくのが普通である。これは京都の祇園町に鎮座する八坂神社のお祭のことである。この祇園祭が、泊では鬼遠祭と書かれているが、その祭の意味からすると、当を得ているといえる。

八坂神社のお祭とは悪疫(わるいやまい)の流行を防ごうと神に祈ったわたしたち祖先の気持が、この祇園祭となったのである。

六月三十日これは一年のうちの上半期の最後の日である。昔からわたしたちは、意識すると、しないにかかわらず、いろいろの罪悪や、けがれを身や心に持ったり、ふれたりするもので、これらの罪けがれ(悪疫もその中にはいる)を洗い清めて、身も心も、すがすがしく、下半期を明るく、正しく、生活してゆこうと願ったものである。これが、わたしたちの日本人の、遠い祖先たちから受けつがれてきた、尊い信仰の遺産なのである。これが六月(みなづき)つごもりの大抜式として全国の神社において、執りおこなわれてきたものなのである。泊の鬼遠祭は、その意味するところは、鬼打ち、罪悪、けがれ、(節分の豆まきで、鬼を追いはらうのも又同じ)を遠くへ追いはらうお祭なのである。時は丁度、田の植付から、田草とりも一段落して、近在の農家も一息入れるのとあわせて、慰安の日でもあり、そして、再び元気で、身も心も明るく、正しく、明日からの仕事に精を出す出発点ともなるのである。

(編集委員長)

四月の日記より

柳南亭

川にゴミを捨てない運動展開

六月～八月 泊校下青年団

朝日町連合青年団では、三十九年「百枚を各町内にはり、さらに、一、環境美化運動を重点目標にとりあげ、地道ながら奉仕活動等を通じて、その啓蒙に努力しています。その啓蒙に自主的に行なってもらっています。また、月二回広報車を出して、川にゴミを捨てないよう、訴えています。

連青だより

川はゴミ箱ではありません。夜コソリと川へゴミを捨てたり、親が捨てるのがいやなために、子どもに捨てさせるようなことでは、いつまでたっても、明るい町づくりは実現しません。ゴミがたまっても、回収回数が少ないため、どこかへ捨てなければ、どうにもならない、という声も多く聞かれます。

青年団では、現在までに、ボスタ



写真 左 上…町をまわる広報車 左…料理を楽しむ女子青年

女子青年の集いを開催して

朝日町連合青年団主催の、第一回女子青年の集いが、五月三十日、泊

中学校において、約四十名の女子青年が参加して行なわれた。

近年、青年団活動の停滞というところがよく云われますが、その大きな原因のひとつに、女子活動の低迷があげられています。

そこで、女子活動を強化するためには、女子活動家の養成が急務であるとの観点から、女子青年が一堂に集い、生活を語り合う中から、仲間づくりを確立しようと、この集いを設けたものである。

否りも新しい新校舎で、ゲーム、料理を楽しむ、私たちがどのような女性でなければならぬか。その中から、「男性に望むこと」、について話し合い、赤裸々な、真剣な意見が交わされ、有意義な楽しい一日を過ごした。

内容に、もう一歩突っこみか足りないくらいもあったが、今後このような集いをもち、深める中から、よりよい生活、女子青年活動を確立したいものである。(S・A記)

交通安全

七月一日からは 歩行者、自転車乗りの取締りが強化されます。

最近自動車と歩行者、また自動車と自転車乗りの交通事故が目立って多くなっています。これらの事故は自動車側の誤った運転よりも、歩行者なり自転車乗りの間違った歩き方、自転車の乗り方が事故の主な原因になっています。今までは、歩行者、自転車乗りの違反については、単に現場指導にとどめておりましたが、

山と海

わが町に、天が恵んだ山と海 朝日岳と宮崎浜はいよいよわが世の夏を迎えて、にぎわいます。

7月の観光

「朝日岳」は去る六月二十六日参加者八十一名で山開きの初登山をしたが、本年は雪渓が多く、中部山岳連の白樺の花も、長く楽しめましょう。北又から夕日ヶ原までの急坂も、七月上旬から補修工事にかかり、登りは「鼻こすり坂」、下りは「足がタケタ笑い出す坂」もサヨナラにしたい。



「島めぐり遊覧」等、多様な行事でにぎやかに行なわれるが、炎天下の海も、下界をよその登山も明日の活力素として、大いに体を鍛え、恵まれた朝日町の自然を感じたい。(観光係)

いっとうにききめがないので、七月一日からは、取り締まりを強化すると共に、違反者には処罰をもってのぞむことになりましたから、次のことがらをよく守り、違反しないようご注意願います。

正しい歩き方

- 1 道路は「右はし」を通ること。
- 2 斜めに道路は、横断しないこと。
- 3 横断歩道の近くでは、横断歩道をわたること。
- 4 車の直前、または直後で横断しないこと。
- 5 酒に酔って道路をふらつかないこと。
- 6 道路において、ボール遊びなどをしないこと。
- 7 正しい自転車の乗り方
- 1 酒に酔って自転車に

乗らないこと。

2 夜間無灯火で 自転車に乗らないこと。

3 自転車は、道路の「左はし」を通ること。

4 自転車は二人乗りしないこと。

5 自転車は傘をさして乗らないこと。

7 ベルやブレーキのきかない 自転車に乗らないこと。

8 小さい道から大きな道へ出るときは、一度止って、安全を確かめてから出ること。

9 一時止まれの場所では、必ず一度止ってから出ること。

10 右折、左折は手合図をして通ること。

(入善警察署より)

農事教室



春以来の天候は、異常気象型であるとして、朝日町では、六月二十一日に朝日町農林業異常対策本部が設置され、挙町一致防除体制をとりました。

本年の気象概況
本年は太陽活動の静かな年の故に凶作型の年とされ、天明以来の周期説がとえられていいます。本県においても四月の低温で(四月十一日の降雪)、田植が一週間程おくれ、異常気象下に稲作りをスタートしました。気象台では、つゆのあがりが遅く七月、八月は低温寡照、多雨を予報し、前途また、ただならぬ気配であります。

このような年でありますので、次の点に留意して、稲作の安定増収に努力してください。穂数は日照により減少はしませんので、穂数の確保は心配ないのですが、かえって多くなると害があるようです。

穂のえい化数は、出穂から十六日前の減数分裂期の影響が大きい。これは炭水化物の移行が阻害されるためです。

登熟歩合は、出穂後十四日を中心として低下していますが、これは脳乳の肥大が最も盛んな時期に相当しているためです。

玄米千粒重は出穂十五日頃と出穂後十五日前後の影響が大きい。す

なわち前者は内外えいの大きさに影響し、後者は脳乳の肥大に影響するためです。

日照と光合成

水稲の光合成は、日射量と正比例するが、ある日射量以上になると、光合成は増加しない。五〇、〇〇〇六〇、〇〇〇ルクスといわれている。この光度は、夏の晴天日中の光のわずかに六五%光度に相当し、また朝七時半位(あるいは午後五時)ごろの光度で自分の影がほぼ明瞭に認められる程度の弱い光である。

日照、温度と養分吸収
低温寡照の条件は、いずれも高濃度に光合成を遅らせ、各養分とも吸収総量は少なくなる。そして各養分とも後期まで高濃度に維持される。一般に窒素吸収のおくれは、播種、早期発見と防除に努めてください。

稲熱病の防除

本年も一部を除き、空中防除は七月二十八日から八月四日までに、早生の枝梗イモチ病に中生のホ首を対象に行なわれますが、六月二十六日

毒ウツギは、ドクウツギ科の落葉灌木で、一名いちべごろし。

一ねずみごろしとも云われ、山野に自生し、平地では川原や堤防などで多く見られ、朝日町では、小川と境川に多く見られます。

毎年今ごろになると、赤い小粒の実がたくさんつき、猛毒を有し誤食すると、幼児は二、三日で腹痛はきき、手足のしびれなどの中毒症状をおこ

「毒ウツギに注意」

毒ウツギは、ドクウツギ科の落葉灌木で、一名いちべごろし。



頃から、朝日町一円に葉イモチ病が発生してきますので、早生種の出穂前の防除、穂揃期の防除計画をたて農薬を準備してください。

新しい農薬としてカスガマイシンが出ております。抗生物質ですから試用してみてください。

紋枯病の防除

泊、五ヶ庄の平坦地で、アラセ(朝晩の風)のない地帯で被害しましたので、この地帯はイモチ病と同時に防除剤が出ております。

例えば、タフセツト、モンメラン剤を反当四kg位施してください。この農薬は原則として出穂前までの散布で、それ以降の散布は、普及員や営農指導員と相談してください。

黒椿象やうんかの発生
黒椿象の常発地は、必ず共同の力で防除してください。うんか類の発生被害も心配になりますので、早期発見に努め防除してください。

(朝日町農業改良普及所)

私たちの間近にある、この恐ろしい植物の事故から子どもたちを守るため、父兄の方は子どもたち

の毒ウツギの刈取り、焼却に努めてください。

(民生課)

農薬空中散布のお知らせ

朝日町では、今年も、七月二十八日から八月四日まで、ヘリコプターによる農薬空中散布を実施します。

使用農薬は、殺菌剤の毒物で、パライオンのような強力なものではありませんが、広範囲に散布するため人畜への影響、人家等の汚染もある程度考えられますので、危険防止にご協力ください。

散布日程は、決定次第有線放送を通じてお知らせします。

散布時間は午前四時三十分から午前九時三十分ごろまでです。

(朝日町農薬空中散布実施協議会)

農家台帳の作成について

農業委員会では、農業振興計画の樹立および実施の推進、その他の所掌に属する事務を適確、かつ、迅速に処理するため、昭和三十四年度および昭和三十五年度において、農家台帳を作成し、その後、毎年度、内容の異動事項につき、補正を行なうてきました。当初の作成当時から農業および農村の情勢が大きく変化してきていますので、これに対応して、本年度に新たに再作成することになりました。

この農家台帳の再作成は、調査員による、農家ごとの聴取調査によるもので、農業委員会より、部落単位に調査員を委嘱申し上げて、来る八月一日を期して実施します。農家と関係各位の積極的なご協力をお願いいたします。

(朝日町農業委員会)

北電から

夏期サービス期間の実施

七月十二日～二十一日

北陸電力では、日頃の愛顧におこたえして、今年もサービス期間を設け、次のようなサービス行事を展開して、楽しい家庭、明るい町、よい社会づくりにご協力いたしたいと思ひます。

- 1 交通安全灯(防犯灯)を市町村に贈呈
- 2 不点外灯の破損白熱電球の無料取替(旬間中実施)
- 3 交通繁雑な交差点の交通信号灯の清掃
- 4 その他需用家サービス訪問など

(北陸電力泊営業所)

編集兼発行 朝日町役場
印刷所 向越印刷
送料 六六円
定価 六六円